



NPO法人 あすみが丘国際交流

Newsletter



No.89 2022. 9.30 発行 会員数 797 名 (2022.2.13 現在)

住所 〒267-0066 千葉県緑区あすみが丘 4-1-6 エクレール土気 101
TEL/FAX : 043-294-9551 E-mail : aifs@eastcom.ne.jp
<https://www.npo-aifs.org/>

長かった夏もようやく秋の気配となって参りました。読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋など、この季節は楽しみがいっぱいです。AIFSでは11月に予定のプラザ祭りの準備が始まりました。皆さんはどんな秋を楽しみますか？

くらしのにほんごくらぶ ～新村先生のご紹介～

くらしのにほんごくらぶは地域の外国人の方の「会話（日本語学習）や生活の助け」となる活動を行なっています。現在はコロナ禍が続いている為、生徒さんの人数を限定して活動を続けていますが、そんな中、今年の4月より新しく日本語学習担当の新村先生が活動に加わって下さいました。

新しい先生のボランティアは大変久しぶりで、くらしのにほんごくらぶスタッフ、理事一同、嬉しい思いでいっぱいです！

新村先生は小学校教員を35年間（含む学校長）、幼稚園の園長先生を9年間など、大変長期に亘り児童教育に従事されていた方で、穏やかな語り口調と優しい表情が魅力的な先生です。

授業では、生徒さんもととてもリラックスして先生の言葉に耳を傾けている様子、質問などにもゆっくりと丁寧に答えておられたのがとても印象的でした。



新村先生

授業を行う上でのポリシーをお尋ねしたところ、「マンツーマンで楽しく、難しい日本語を諦めたり嫌いにならないよう、サポートして行きたい」とのこと。また、「テキストだけではなく、生徒さんの興味のあることを授業で取り上げる」、「日本語に慣れるように一緒に文章を読む」、「問題の解答はすぐには出さず、ヒントを出したり一緒に考えて最後に解答を確認する」、「希望があれば日本語検定などもサポートして行きたい」などのお話を伺うことができました。「現在のコロナの状況が収束した時にはたくさんの外国人の方のお力になりたい」と新村先生、これからもどうぞ宜しくお願い致します。

～リモートの授業～

コロナ化が長期化する中、くらしのにほんごくらぶではリモート(ZOOM)を活用した授業もこの春から行なっています。1週間に一度、約1時間の授業をレポートさせて頂きました。

生徒さんは、フィリピンのセブ島出身で千葉市在住（最寄駅＝浜野駅）のイボンヌ（Yvonne）さん。日本人の旦那様と幼稚園に通うお子さんがいらっしゃるそうで、授業はお子さんが幼稚園に行っている間にご自宅で受けておられます。

画面には教材が大きく表示され、お互いの顔は画面端の小窓（ウィブ）で確認しながらの授業ですが、表情もしっかり確認でき、声も明確に聞こえていました。

教材は「日本語文（げんきですか?）」と、「日本語をローマ字で表した文（Gennkidesuka?）」の両方が表記されたものを使用し、それを読み進めながら質問や疑問に答えて行くという授業内容。

質問には例文を作って答える方法が効果的に見えました。ハキハキと集中して授業に臨んでいたイボンヌさん。

レッスン後、幾つか質問をしてみました。

Q：Zoomでの授業の良いところを教えてください。

A：時間が節約できること。忙しい中出かける必要がなく、連絡もメールでできるので便利です。

Q：なぜ日本語を勉強しようと思いましたか？

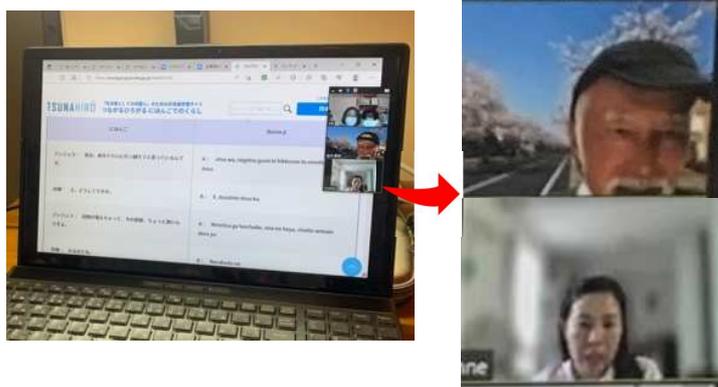
A：前から興味がありました。

また将来日本の国籍を取りたいです。

パスポートも取得できる事を願っています。

Q：出身地のフィリピンのことを教えてください。

A：フィリピンは島が集まってできている国です。私の出身地のセブ島は小さな島ですがとても綺麗なビーチがあります。また、食べ物は美味しいものが多く、フィリピン料理を作ると主人もとても美味しいと喜んでくれます。私が特に好きなのはジンジャーを沢山入れて作るフィリピンのチキンスープです。



ご自分の将来の展望をしっかり持ち、行動しているイボンヌさん、ご家族との絆も感じられました。

将来の希望達成に A I F S も尽力できるよう、取り組みを続けられたらと思います。

今回の取材で、リモートによる授業はコロナ禍だけではなく、今後も需要があるのではと実感しました。

士気高校に新しい ALT の先生がいらっしゃいました！

エリザベス・ショーン先生、通称リズ先生です。アメリカ出身の 23 歳 明るくフレッシュな、とても素敵な先生です！

ウイスコンシン大学では日本語と日本文化を専攻され、3 年前に 1 年間の予定で千葉大へ留学されていたそうですが、コロナ禍となり期間満了前に帰国されたそうです。

好きな食べ物はラーメン、アニメはハイキューが好きだそうです。

3 年前に叶わなかった奈良観光へ行ってみたいとのことでした。



私のペット自慢 ～あすみが丘のHちゃんとKくん～



Hちゃんはお気に入りのソファでおすまし👉
A shot of H sitting on her favorite sofa.



トリミング直後「見て見て」と言わんばかりのドヤ顔🐶
H and K right after trimming, with smug looks that say, "Look at me!"



Kくんは心地良い季節にはいつも芝生の上でお昼寝🐾
K naps on the lawn in pleasant weather.



～アルゼンチン ナタリアさん家のFlipy(フリッピー)～



これはアムステルダムでの一枚。彼と一緒に様々な場所を旅しています。
This is a shot in Amsterdam. I travel with him to all kinds of places.



イベリア半島の頂上
At the summit of the Iberian Peninsula.



サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路
(スペイン)
At the Route of Santiago de Compostela.



可愛い自慢のペットをニュースレターに載せてみませんか？いただいたコメントに英文を付けて掲載します。ご応募は巻頭の電話、FAX、メールで受け付けています。お待ちしております！

ニュースレター配布ご協力店紹介 ～自家焙煎珈琲ビーンズ工房～

土気駅前郵便局のお向かいにグリーンのオーニングがシックな「自家焙煎珈琲ビーンズ工房」さんがあります。1998年に開店してから24年間、地元のコーヒー通に愛されてきた自家焙煎のお店です。店内には約40種類のコーヒー豆が壁一面に並び、香ばしいコーヒーの香りでいっぱい。「焙煎したて」のタグにコーヒーへのこだわりが感じられます。ブラジル、キリマンジャロ、グアテマラやブレンドは勿論、土地や気候、その年の出来具合などを考慮して厳選した数量限定のプレミアムコーヒーも世界各国から取り寄せているそうで「モカ コチャレ G-1」(※1)、「アンティグアの涙」(※2)など気になる名前が付いている物もあります。例えばモカと一口に言っても、栽培地により味が異なり、また焙煎の仕方によって酸味や苦味をコントロールすることができるそう。コーヒーの世界もとても奥深いです。何を選べばよいか迷う時はぜひお勧めを聞いてみてください！フレンドリーなマスターといつもにこやかな奥様、居心地の良いお店です。



おしゃれな輸入菓子や紅茶やジャムなども所せましと並んでいます



入り口付近の焙煎機
使用時はお店の前は良い香りに



- ※1：アフリカ大陸の南東の角にあたる地域「エチオピアのイルガチャフェ」で採れるコーヒーの中でもトップクラスの品質として認識されているコチャレ村のコーヒー。フルーティな香りと蜂蜜のような甘味、繊細なレモンの酸味が特徴。皮を取らず、サンドライナチュラル精製の本品は豆本来の風味が生きています。エチオピアはアラビカコーヒー発祥の地と言われています。
- ※2：産地はグアテマラ。標高が高く昼と夜の寒暖差が大きい地域で夜露に濡れた姿が見えることからこの名前がついたそうです。寒暖差が激しいほど旨味が増すが、霜が降りるほど寒くなるとは木がダメになってしまうそう。ぎりぎりの環境で育ってきたスペシャルティコーヒーです。

お知らせ

- ・プラザ祭りに参加が決定しました。ボランティアに参加下さる方を募集しています！今回は館内の展示に参加します。
日時：11月27日（日）
- ・11月、土気駅前、あすみが丘国際交流事務所前の花の植え替えを行います。
詳しい日程はホームページにて11月初旬に公開致しますのでご覧ください。
- ※プラザ祭り、花植えのボランティア申し込みは巻頭のあすみが丘国際交流の電話、FAX、メール、ポストへの投函にてお願いします。

総会に関するお知らせ

- ・新理事・監事への立候補を11月30日（水）までをお願い致します。
用紙はホームページからダウンロードいただくか、事務所まで取りに来ていただきますようお願い申し上げます。

編集後記：今回はインタビューが3つありました。皆さんの様々な魅力にエネルギーを沢山いただきました。リズ先生、ビーンズ工房、ペット自慢などホームページには更に情報がありますのでぜひご覧ください。坂本 <https://www.npo-aifs.org/>